

令和 7 年度社会福祉法人安房広域福祉会

地域連携推進会議録

実施日	令和 8 年 2 月 2 5 日（水曜日）9 時 0 0 分～1 2 時 3 0 分	
司会	山口局長	参加者 別紙参照
記録	鈴木高俊	
議題	各施設の運営状況報告	
1. 地域連携推進会議の趣旨の説明 本日の日程・参加者自己紹介 2. 各施設の見学説明 中里の家→ケアホームほほえみ→ケアホームはばたき→ケアホーム平砂浦 →ケアホームかがやき→中里ワークホームの順で見学 3. 意見交換会 【神戸地区コミュニティー委員会会長】 ・施設に対して知らないことが多かった。 質問 1 ～グループホームとケアホームの違いは？ 回 答～グループホームとケアホームは 2014 年に総合支援法改正に伴いグループホームで統合されました。以前の呼び名が継続しているだけです。 質問 2 ～各施設利用料はどのくらいですか？ 回 答～各利用者が障害年金で支払える金額です。補助等ありまして 5 万円～6 万円位です。 【神戸地区区長会長】 ・よく夏祭りやふれあい祭などで来所し回りからみていたが、館内を見学できて意外と綺麗に整理されていた。利用者さんが楽しそうに感じました。 【中里の家保護者 N 様】 質問 1 ～利用者の中で自立目的の方はいるのでしょうか？ 回 答～もちろん若い方で就労している方は自立を目指しています。ゴールではなく通過点としての位置付けです。		

【ケアホームなかざと保護者 N様】

質問 1 ～何歳までここにいられるのでしょうか？高齢者の施設に行くのは不安です。

回 答～ご自身の自由ですが基本ずっといることはできます。しかし病気になられたり、医療的処置が必要になった場合適切な施設への移動はあります。

【ケアホーム平砂浦利用者 K様】

・日中は現在市民グラウンドで就労しており、給料もたくさんもらえて充実しています。

【中里ワークホーム利用者 M様】

・施設で農産加工班に属しており、現在精米した米の検品をやってます。楽しいです。

【中里の家利用者 W様】

・施設での生活は楽しく、特に旅行に行けるのがうれしい。

【ケアホームなかざと A様】

・特になし

4. その他

同一法人であるワークス館山が送迎を実施していて、地域住民より感謝している声を聴きました。（福祉作業所時代はなかった）